

令和2年度第1回秋田県環境影響評価審査会議事録

1. 日 時

令和2年7月3日（金）から8月21日（金）まで（書面審議）

2. 審 議 委 員

及川洋委員（会長）、菊地英治委員、曾根千晴委員、高根昭一委員、
高橋一郎委員、土田鐘子委員、成田憲二委員、増田周平委員

3. 議 事

諮問第1号

（仮称）秋田県能代市・三種町・男鹿市沖における洋上風力発電事業 計画段階環境配慮書について

諮問第2号

（仮称）秋田県由利本荘市沖における洋上風力発電事業 計画段階環境配慮書について

4. 議 事 の 概 要

知事より諮問された案件について書面により審議し、その結果を知事に答申することとした。

(1) 諮問第1号 （仮称）秋田県能代市・三種町・男鹿市沖における洋上風力発電事業 計画段階環境配慮書について

【委員の主な意見】

- 洋上風力発電機の導入に伴う海底、海中、海水面の環境への影響及び既設風力発電機と比較して非常に大型の風力発電機の導入に伴う空中（ハブや風車の高さ、また、ブレードより高高度の上空を含む。）の環境への影響が、どのように変化するのが気になる。十分な調査を実施すると共に、他の洋上風力発電事業との比較を検討されたい。
- 渡り鳥と洋上を移動する鳥への影響のみではなく、沿岸部を生活域にしている鳥（例えば、ミサゴやカモメ類）についても考慮されたい。巣立ち雛や幼鳥は危機管理能力が十分ではないため、バードストライクを危惧している。
- 評価の総括表の評価結果について、「重大な環境影響を回避又は低減することができる可能性がある」や、「重要な動物が影響を受ける可能性がある」などと記載されている。これらの評価結果はとても重要なことと考えるため、ぜひ検討されたい。また、方法書以降の手続きにおいて留意する事項に記載されている内容についても、同様に十分留意していただきたい。
- 港湾内での組立工事も環境影響評価の対象工事として方法書においては選定されていることを強く期待している。

- メーカーの実績を重んずるよりも風車設置予定地の環境保全を優先することが事業者の責務と考える。

(2) 諮問第2号 (仮称) 秋田県由利本荘市沖における洋上風力発電事業 計画段階環境配慮書について

【委員の主な意見】

- 評価の総括表の評価結果について、「重大な環境影響を回避又は低減することができる可能性がある」や、「重要な動物が影響を受ける可能性がある」などと記載されている。これらの評価結果はとても重要なことと考えるため、ぜひ検討されたい。また、方法書以降の手続きにおいて留意する事項に記載されている内容についても、同様に十分留意していただきたい。
- 港湾内での組立工事も環境影響評価の対象工事として方法書においては選定されていることを強く期待している。
- メーカーの実績を重んずるよりも風車設置予定地の環境保全を優先することが事業者の責務と考える。
- 事業者には今後の手続きにおいて、コウモリ類について考慮対象事項から除外せず、しっかりとこれについて調査・予測・評価を実施されるよう強く希望する。